

第21回 同志社大学・けいはんな産学交流会

【日時】 2008年8月1日(金) 15:00~19:00 (14:30 開場)

【場所】 同志社大学 京田辺校地 情報メディア館 401教室

大学による社会への知の還元、産官学連携によるイノベーション創出が叫ばれる現代社会において、企業、行政、大学の距離は急速に縮まりつつあります。また、産官学連携の流れを受け、各大学、地方自治体では多くの講演会、シーズ発表会等様々なイベントが行われています。

本交流会では、同志社大学複合材料研究センターの設立目的や各研究シーズ紹介を中心に下記の通り開催します。

第1部

I. 複合材料研究センターの活動紹介

同志社大学 複合材料研究センター 副センター長 田中達也
(理工学部 機械システム工学科 教授)

高分子、金属、セラミックス材料を母材とした新機能・性能を有する先端的な複合材料に関する学際的・総合的研究を行い、自動車の軽量化や燃料電池用素材、高温エンジン素材や環境適合型材料の開発・応用に取り組む当センターについて説明します。



II. 研究シーズ発表

「材料・製品開発のためのサブ・ツール～熱弾性応力解析とその応用～」

同志社大学 理工学部 エネルギー機械工学科 教授 上野谷 敏之

熱弾性応力解析(TSA)は、高解像度のサーモグラフィーを用いて、材料に作用する2次元応力状態を解析できる手法で、外力に起因して発生する主応力とを非接触で画像情報として提供するものです。本紹介では、TSAの原理、材料・製品開発への応用、複合材料の損傷解析例などを紹介します。

「高強度カーボンナノファイバー添加ナノ複合材料の合成同時焼結」

同志社大学 理工学部 機能分子・生命化学科 教授 廣田 健

高強度高電気伝導性のカーボンナノファイバー(CNF)を均質に分散させた各種ナノ複合材料(CNF/アルミナ、炭化ケイ素、サイアロン、炭化ホウ素)をパルス通電加圧焼結法により作製しました。その微細構造と諸特性の関係について紹介します。

「研究紹介:セルロースを利用した新しいプラスチック強化の考え方」

同志社大学 理工学部 エネルギー機械工学科 教授 大窪 和也

高分子の原材料母材に豊富な天然再生量を持つセルロースを複合する事により高強度または高剛性なプラスチック複合材料を開発する際の考え方と、その際の研究課題を紹介し、同時に従来の考え方を踏襲しない新しいセルロース繊維の応用の取り組みも紹介します。

III. 複合材料研究センターの見学

構造工学研究室(藤井・大窪研究室)紹介

第2部

交流懇親会 17:50~19:00

会場: 紫苑館2階ラウンジ 参加費: 1,500円

《申込・問合せ先》

同志社大学リエゾンオフィス(担当: 石田・西本)
TEL:0774-65-6223 FAX:0774-65-6773
E-mail:jt-liais@mail.doshisha.ac.jp
<http://liaison.doshisha.ac.jp/>

第 21 回同志社大学けいはんな産学交流会 (8月1日(金)開催)

参加申込書

同志社大学リエゾンオフィス (担当: 石田・西本) までFAXをお願い致します。

FAX : 0774-65-6773

申込締切 : 7月30日(水)

フリガナ	
お名前	
ご住所	
勤務先	
部署・役職	
TEL	
FAX	
E-mail	

第1部 複合材料研究センターの活動紹介、研究シーズ発表会、同センター見学

会費:無料

いずれかに○をつけて ください	参加 • 不参加
--------------------	------------------------

第2部 交流懇親会

会費:1,500円

いずれかに○をつけて ください	参加 • 不参加
--------------------	------------------------